

中遠地域の農業・林業の話題をお届けします！



きらり中遠

ホットニュース

令和3年12月7日 発行（第6号）

* 取組 * 森町天方地区鍛冶島で棚田交流会（稲刈り）を開催

10月23日（土）、森町天方地区鍛冶島集落の棚田で、森町ツーリズム研究会森町でつながる推進部会主催の棚田交流会が開催されました。

地区内外から40名を超える人が参加し、6月に手植えをした田んぼに入り、カマを使って稲刈りをしました。参加者の多くが初体験とあって、最初に地元の生産者からカマの使い方、稲株の束ね方を教えてもらいました。刈り取った稲は天日乾燥するため、参加者が協力して組み立てたウマに手際よく架け、収穫体験が終了しました。その後は、圃場近くにあるフジバカマの花壇に飛来したアサギマダラの飛び交う様子を観察し、昼食タイムとなりました。昼食は、圃場にブルーシートを敷き、青空の下で地元食材をふんだんに使った手作り弁当を頂き、参加者との交流を深めました。

当所では、部会活動を支援し、グリーンツーリズムの展開、地域活性化に向けた取り組みを支援します。

（地域振興課）



* 取組 * 倉沢の棚田で稲刈りが行われました

10月23日（土）に菊川市倉沢の棚田で稲刈りが行われました。

ここは、静岡県棚田等十選に選定されており、NPO法人せんがまち棚田倶楽部や静岡大学棚田研究会が中心となって保全活動を行っています。当地域では、棚田の保全活動を通じ、多様な人々の協力のもと地域活動が行われており、「千框の棚田」として「ふじのくに美しく品格のある邑」に登録されています。

本年度も新型コロナウイルス感染拡大防止のため、棚田オーナーと地域住民のみの参加で稲刈りを行いました。晴天にも恵まれ、一束一束手刈りし、稲架がけしていい汗を流しました。また、作業終了後には、棚田女性部手作りの「千框おむすびセット」をお土産に頂きました。疲れた体に新米の味は格別で、来年こそはみんなで棚田

を眺めながら味わえるよう、新型コロナウイルスの終息を願うばかりです。

この日収穫した稲は、脱穀してオーナーの元に届けられます。今年はイノシシの被害もなく豊作が見込まれ、おいしい新米が食べられそうです。

当所は棚田の保全活動を今後も支援していきます。

（農村整備課）



* 取組 * 牧之原・茶イルド・スクールを実施しました。



牧之原農業用水の受益地内の小学4年生を対象に、お茶に関する出前講座「牧之原・茶イルド・スクール」を実施しました。これは、牧之原畑地総合整備土地改良区、志太榛原農林事務所、中遠農林事務所が共同で実施しているもので、平成20年度に始まり今年で14年目になります。

この出前講座は「参加型の楽しい授業」をコンセプトに、クイズや紙芝居を通して、お茶の歴史や効能、農業用水の大切さを伝えながら、将来にわたり牧之原の大茶園を守り育てる意義や大切さを学んでもらうことを目的としています。

今年度、中遠管内では10月4日～27日にかけて、6校で出前講座を行いました。先生や生徒からは「クイズが楽しかった」「全問正解して嬉しかった」「お茶の知識が深まった」「たくさんの方が関わってお茶畑ができていて等新しい発見があった」「農業用水のことは知らなかったので、大きな気づきになった」と、たくさんの感想をいただきました。

(農村整備課)

* 取組 * 中遠農業青年塾を開催しました

開催時期	内容(講師)
第1回講座 (6月28日)	<ul style="list-style-type: none"> ・事業計画の重要性と策定 (株)ふるさと支援研究所 清水進矢氏) ・目標のアップデートの必要性 (株)パシオス代表取締役 上村光太郎氏)
第2回講座 (7月16日)	<ul style="list-style-type: none"> ・農作業安全、小型農業機械の使用方法和メンテナンス (農林環境専門職大学 長藤亮彦氏)
第3回講座 (8月3日)	<ul style="list-style-type: none"> ・働きやすい環境づくり、圃場視察 (KURIBERRYFARM 栗本めぐみ氏)
第4回講座 (9月27日)	<ul style="list-style-type: none"> ・「農作物のマーケティングとwithコロナ」 (株)ふるさと支援研究所 清水進矢氏)
第5回講座 (11月4日)	<ul style="list-style-type: none"> ・(株)青空農園(浜松市)の大規模施設見学 ・新規就農者へのアドバイス(株)Veggy代表 大西辰幸氏)
第6回講座 (11月22日)	<ul style="list-style-type: none"> ・「自分の目指す農業」の発表と講評 (株)ふるさと支援研究所 清水進矢氏 (株)パシオス代表取締役 上村光太郎氏)

静岡県中遠・西部地域で新しく農業を始めた方を応援するため、西部農林事務所と共催で中遠農業青年塾を開催しました。これは、自分たちの目指す農業を自ら考え、講義や先進経営体の視察を通して、課題解決や新たな発展方法を見出すためのセミナーです。

第6回目の講座では、前回までの5回の講座を通して考えた「自分の目指す農業」について、発表を行い、講師からの講評をいただきました。

当所では、引き続き新規就農者を支援していきます。

(生産振興課)

発行：静岡県中遠農林事務所

〒438-8558 静岡県磐田市見付3599番4号 電話 0538-37-2272 (企画経営課)

E-Mail: nourin-chuen-kikaku@pref.shizuoka.lg.jp URL: <http://www.pref.shizuoka.jp/sangyou/sa-760/>